

地域資源発掘の取り組みについて

和歌山県工業技術センターでは、県内各振興局(1)の協力により、和歌山県内の池や沼などに棲息する微生物を「新たな地域資源」として活用するための取り組みを実施しております。

このほどユーグレナ(2)様微細藻類を発見し、県内産のオリジナル株として単離することに成功しました。当センターでは、今後、県内産株の特性を調べ、商業化に向けた取り組みを検討していく予定です。

(1)和歌山県を七つの行政区画（海草、那賀、伊都、有田、日高、西牟婁、東牟婁）した県庁の出先機関。

(2)ユーグレナ：和名を「ミドリムシ」と呼ぶ微細藻類の一種である。多糖類であるパラミロンを体内に生産することが知られており、新たなバイオマスとして期待されている。

掲載日付: 2014年10月03日